October 18,2026

東地区まちづくりワークショップ #2

第2回テーマ
・東地区のまちなかのいいところ・自慢できるところ
・舞鶴高専のまちなかキャンパスができる際、
まちなかにあったらいいもの・できたら面白いこと

多世代で語り合った東地区の「いま」と「これから」

普段なにげなく過ごしている東地区には、歩いて再発見できる魅力と可能性がぎゅっと詰まっています。

最初は少し緊張していた会場も、テーブルを囲んで地図を広げると大盛り上がり。「ここ肉じゃがコロッケ美味しいよね！」「放課後にみんなで寄れる自習カフェがほしい！」など、世代を超えて意見が飛び交う対話の場となりました。

たくさん集まった意見の一部を紹介します！

テーマ① 「まちなか、実はここが凄い！」東地区の魅力を再発見

■ 歴史文化と水辺の豊かな景観
・赤れんが倉庫や旧海軍ゆかりの近代建築や歴史的遺産がある。
・五条海岸からの海の眺めや港の風情、山に囲まれた自然環境。

■ 歩いて暮らせるコンパクトな街並み
・碁盤の目の平坦な道路網で、徒歩や自転車の移動が容易。
・東舞鶴駅を中心に、病院・学校・商業施設等が集積。

■ 豊富な食文化とイベントによる賑わい
・お祭りや地域イベントによるまちの賑わいがある。
・新鮮な魚介類、肉じゃがコロッケ、老舗和菓子など名物グルメがある。

■ 広域アクセスや若い世代の存在
・東舞鶴駅からの高速バス等で都市部とのアクセスが容易。
・高校生、高専生、海上保安学校、自衛隊など若い人材が豊富。

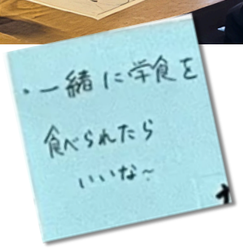
テーマ② 『まちなか高専』でやってみたいこと、こんなものがあったらいいな！

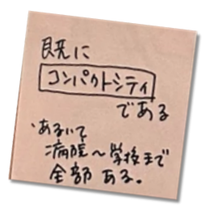
■ 多世代交流と学びの場所
・誰でも利用できる自習室やフリースペース、子ども食堂などの居場所づくり。
・高専生による小中学生の学習・部活動連携、おもちゃ病院やスマホ教室の開催。

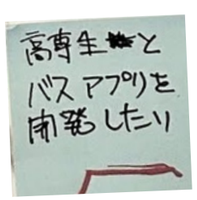
■ 空き店舗を活かした若者の挑戦・ものづくり
・商店街の空き店舗を活用したリノベ実践や、研究が見えるオープンラボの展開。
・ITやAI技術を活かした若者の起業支援や、街全体を舞台にした実証実験。

■ 気軽に立ち寄りやすい飲食や賑わいの空間
・市民も楽しめる学食やカフェ、若者や子どもたちが楽しめる場所の整備。
・歩きやすい通りを活かしたベンチや憩い空間の創出。

■ 高専生の技術を活かした安心・便利な暮らし
・高専生の知見を活かしたまちなか防災拠点の設置。
・バス運行情報アプリの共同開発やシェアサイクルの導入。







ワークシートいっぱいに集まった皆さんのアイデア